

伝える 伝わる



コミュニケーション「再」入門

communication

みなさんは、伝えるときにどんなことを意識していますか？

自分が伝えたいことだけを、他者にぶつけていませんか？

コミュニケーションは、相手（他者）あってのものです。

相手ベースの伝え方を学ぶために、今回は「紙芝居プレゼンテーション法（KP法）」を紹介・体験していただきます。

KP法は、プレゼンテーションの手法の1つで、紙とペンがあれば考えたことや話したいことがまとめられます。

KP法を学ぶことで、相手に伝える・伝わるコミュニケーションのあり方を、参加者のみなさん同士で考えられる場と時間が本講座となります。

講師：皆川雅樹（産業能率大学経営学部准教授）

開催日 2024年3月7日（木） 10:00~12:00

定員：30人 対象：市民 費用：無料

会場：3階大研修室



申込方法

■ 下記内容をご記入のうえ、メール、または往復はがきでお申込みください。

①講座名 ②郵便番号・住所 ③氏名（ふりがな） ④年齢 ⑤電話番号

■ 往復はがき宛先 〒260-0045 千葉市中央区弁天 3-7-7

千葉市生涯学習センター学習推進グループ

■ メール manabi.kouza@ccllf.jp

■ 応募締切 2月14日（水）必着（応募者多数の場合抽選）

主催 千葉市生涯学習センター

講師プロフィール

産業能率大学経営学部准教授。

法政大学第二中高校・専修大学附属高校教諭を経て現職。

博士（歴史学）。日本古代の唐物（からもの）を中心とした対外交流史や歴史教育などについて研究中。

さらに大学では、「現代日本の歴史」「国際関係史」といった歴史系の授業のほか、「コミュニケーションの方法」「成功するプレゼンテーション」など「聴く」「伝える」スキルを学ぶ授業も担当中。

著書に『日本古代王権と唐物交易』（吉川弘文館、2014年）

編著に『歴史総合の授業と評価』（清水書院、2023年）、『「唐物」とは何か』（勉誠出版、2022年）

『アクティブラーニングに導く KP 法実践』（みくに出版、2016年）など



皆川雅樹

